

ベンダー

Alma での受入に関するトレーニングセッションへようこそ このセッションでは、ベンダーとベンダーアカウントと Alma でそれらを作成する方法について学習します

Alma のベンダーは、図書館の資料をあなたの機関に販売するアグリゲーターまたは出版社です [受入インフラ]の一部として 購入、受信、および請求書を発行する前に、ベンダーとベンダーアカウントを 構成する必要があります

Alma で新しいベンダーを設定する方法を説明します

[受入]メニューから開始し [受入インフラ]セクションで、[ベンダー]を選択します

ちなみに、ベンダーを作成して設定するには Alma で[ベンダーマネージャー]の役割が必要になります

これにより、既存のベンダーのリストが表示された[ベンダーの検索]ページが表示されます

ページ上部の検索バーを使用してベンダーリストを検索したり ベンダーのステータス ([すべて]、[アクティブ]、[非アクティブ]) や、ベンダーのタイプでもフィルタリングすることができます

[ベンダーの追加]をクリックして、新しいベンダーの作成を開始します

[ベンダーの詳細]ページで、ベンダーの名前を入力します

次に、ベンダーの一意のコードを入力します

次に、このベンダーと連携する機関の単数/複数の図書館を選択します

機関全体の選択を維持することも その選択を解除して特定の図書館を選択することもできます

次に、ベンダータイプを選択します

資料サプライヤーまたは購読エージェントであるベンダーは あなたの機関にリソースを提供し、あなたの支払先となる組織です

アクセスプロバイダーは、電子リソースへのアクセスを提供するベンダーです

アクセスプロバイダーは、資料サプライヤーまたは購読エージェントと同じベンダーである場合もあれば 2 つの異なるベンダーである場合もあります

ライセンサーは他のベンダーの電子リソースにライセンスを提供します

政府系ベンダーは資料やアクセスを提供し 非政府系ベンダーからの請求書支払いに対して使用税を受け取ります

この例では、ベンダーは資料サプライヤーです

ページが更新され、[資料サプライヤーでアクティブなベンダーは少なくとも 1 つのアクティブなベンダーアカウントを持っている必要があります]という注意書きが表示されます

そして下部に、[アカウント]セクションが表示されます

ベンダーアカウントには このベンダーとのビジネス活動を実行する方法を説明し 支払い方法、配送、クレーム情報などの詳細を含む情報が記載されています

資料サプライヤーなどの特定の種類のベンダーに対して 最低 1 つのベンダーアカウントが必要です

発注書がベンダーアカウントにリンクされるためです

他のタイプのベンダーは、購入に関与しないため、アカウントを必要としません

たとえば、このベンダーがライセンサーの場合、[アカウント]セクションはここに表示されません

[追加]をクリックして、このベンダーのアカウントの設定を開始します

これは[ベンダーアカウントの詳細]ページです

このセッションの例では、必須フィールドのみを使用します

アカウントの説明とコード、ベンダーが対応する支払い方法などです

しかし、ここでは、あなたの機関の [財務システムアカウント]コードや、ベンダーが提供する割引率などを入力する必要があります

[配送とクレーム情報]セクションで ベンダーからの発注をいつ受領する予定日や 未配達のアアイテムのクレームを行う前の猶予期間などの詳細を入力します

次に、ページの上部にある[保存]をクリックします

[ベンダーの詳細]ページに戻ると ベンダーに関する追加情報を含めることができるタブのまとめがあります

このトレーニングセッションでは、すべてのタブをカバーしません しかし、マニュアルではあらゆるタブの詳細について確認できます

今回確認するタブの 1 つとして[連絡先情報]があります

ここに、ベンダーの住所 電話番号、E メール、およびウェブアドレスを入力します

ちなみに、一部の受入取引にはベンダーの E メールアドレスが必要となるので 必ずここに追加してください

[連絡先]タブを使用して 機関が連絡を取る可能性のあるベンダーの特定の個人を追加します

ちなみに、ここに連絡先を追加すると [連絡先]タイプとして[Alma ユーザー]リストに表示されます

EDI 情報は、[電子データ交換]プロトコルを使用して Alma からの自動電子発注を許可しているベンダーによって使用されます

使用状況データは、ベンダーから入手したファイルに手動で追加できます

ただし、このベンダーが SUSHI プロトコルを使用して Alma が使用データを自動的に取得することを許可している場合は、そのアカウント情報をここで設定します

そして、このベンダーからの注文を開始した後 請求書と発注明細のあるタブが利用可能になります

このベンダーに関連するアイテムを確認します

また、ベンダーへの発注を開始した後、アナリティックス情報に 直接アクセスできるタブもあります

すべての情報がこのベンダーに保存されるように、必ず[保存]をクリックしてください

ベンダーに変更を加える必要があるときは、いつでも[ベンダーの検索]ページに戻ることができます

行アクション編集を使用して、[ベンダー詳細]ページを再度開きます

以上が Alma でベンダーを設定する方法です